

「世界最大のシミュレーションセンター(医学教育施設) 所長の特別講演を開催

【概要】

医学教育開発研究センターと保健管理センターは、特別講演“*The Future of Healthcare Education and Experimental Learning*”（医学教育と臨床研修の未来）を令和5年6月21日（水）に医学部記念会館において開催しました。

講演者のDr. Haru Okuda(奥田康晴先生)は幼少期から米国で教育を受け、メディカルスクール卒業後は救命救急医学の道に進まれました。その後、医療専門職の資質向上やチーム医療の重要性を認識され、シミュレーション医学教育の分野で活躍し、ヘルスケアシミュレーション学会(Society for Simulation in Healthcare)の前会長も務められました。今やこの分野の権威です。

今回は、本学の協定大学である南フロリダ大学の医学教育シミュレーションセンター所長として来日されました。同センターは、医療に関わるすべての職種を対象に技術研修・チーム医療の醸成を担う医学教育施設で、世界最大のシミュレーション病院です。当日は世界最先端の医療専門職トレーニングセンターの現場についてお話しいただき、対面およびオンラインで多くの医学部学生・教職員、および医学部附属病院教職員が聴講しました。

また、日本の医学教育をリードする本学医学教育開発センターや、地域医療人の育成に尽力する地域医療医学センター、シミュレーション教育に力を入れている消化器外科学、救急・災害医学の教職員とも交流を行いました。今後の益々の交流発展が期待されます。



世界最大の南フロリダ大学
シミュレーションセンター



医学部附属病院高次救命治療センター訪問
(松田操縦士と川崎医師とともに)
協力：セントラルヘリコプターサービス株式会社